

様式第2号

令和6年度 老人福祉センター・高齢者ふれあいセンター・地域高齢者交流サロン指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和5年度

施設のサービス水準の視点コメント

自主事業や各種イベントの開催内容が昨年度より充実しており、施設の利用者数と利用率が向上に繋がっている。利用者数が増加している。新たにYouTubeで施設やイベントの周知を図っている。引き続き、利用者ニーズを把握し事業を進められたい。

収支状況 コメント

賃金の上昇等の避け難い要因はあるが、収支が赤字となっているため、収支状況の改善に努められたい。

市による総合評価 コメント

施設利用者から概ね満足度が高い。
収支状況としては、赤字となっているため計画的な運用に努められたい。
新たに無料Wi-Fiを活用したタブレット教室や世代間交流のイベント等、高齢者ニーズに応じ、創意工夫をした事業を実施している。
経年劣化に伴う施設の修繕については、市と連携して、業者との調整や現地確認等、協力いただけた。
これらのことから、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされているため、B評価とする。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった